

講義名称	財務会計	担当教員名	駒田 純久
科目群	社会科学 (SOC)		
科目区分等	経営	単 位	2
対象学年次	1年・秋学期	ナンバリング	SOC142

授業のキーワード	商業簿記、財務諸表、会計学
授業の概要	日商簿記検定3級合格に向けて必要な知識を習得します。高校で簿記を学んでいない人は、春学期の「簿記・会計の基礎」レベルまで自主学習する必要があります。
期待される学習成果 (目標)	1. 日商簿記検定3級レベルの知識と技能が身につきます。 2. 簿記の演習を通して、ビジネス活動と会計学への理解が深まります。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	春学期の復習①	簿記の意義としくみについて説明します。
2	春学期の復習② 決算まで	決算の手続きを練習します。
3	現金と預金	現金や預金に関する仕訳を練習します。
4	繰越商品・仕入・売上	三分法、商品の仕訳、有高帳について学びます。
5	売掛金と買掛金	売掛金や買掛金に関する取引の仕訳を練習します。
6	受取手形と支払手形	手形の振出し、裏書譲渡などについて学びます。
7	試算表	試算表の作成、関連する練習問題をします。
8	ここまでの復習と中間テスト	前半でここまでの復習を行い、後半は確認のためのテストです。
9	有価証券、固定資産	有価証券、固定資産、減価償却に関する仕訳を練習します。
10	貸倒損失と貸倒引当金	貸倒損失と引当金などについて学びます。
11	資本金と引出金	資本金と引出金などについて学びます。
12	費用・収益の繰延べ・見越し	費用と収益の繰延べと見越しに関する仕訳を練習します。
13	精算表	精算表の作成と練習問題をします。
14	伝票式会計	伝票制度、伝票から帳簿への記入について学びます。
15	決算	財務諸表を作成します。

定期試験	筆記試験 (中間と期末) を行います。
授業時間外学習	日商簿記検定3級合格を目指す場合、個人での自主学習が必要となります。補習も含めて、練習問題に繰り返し取り組むことが必要です。
評価方法	定期試験 (中間と期末: 80%) と毎回の小テスト (20%) で評価します。
使用する教科書 (必ず購入してください)	必要に応じて資料を配布します。
参考文献	並木秀明『日商簿記3級をゆっくりていねいに学ぶ本』中央経済社。 大塚宗春他『ビジュアル版入門簿記講義改訂版』中央経済社。 TAC『合格テキスト 日商簿記3級 Ver.9.0』TAC出版。